

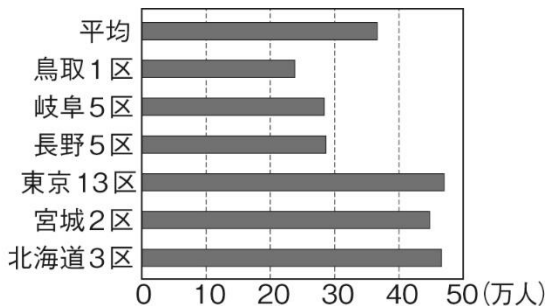
基本問題

- ① 全員が一堂に集まり、人々が直接話し合いに参加し、納得のうえで物事を決める制度を何というか。
- ② 国民が、自分たちの意見を代表してくれる人物を選び、選ばれた人が議会で話し合い、物事を決定していく制度を何というか。
- ③ 国会議員や地方議員、首長を選ぶ選挙を公正かつ適正に行うために、1950年に制定された法律を何というか。
- ④ 日本において、2016年から選挙年齢は何歳以上のすべての人と定められたか、書きなさい。
- ⑤ 選挙の基本原則に関して、次のア～エにあたる選挙の原則をそれぞれ書きなさい。
 ア：有権者本人が、代表を直接選ぶ選挙。 イ：有権者1人に1票の投票権がある選挙。
 ウ：有権者がどの政党や候補者に投票をしたかわからないように、無記名で投票する選挙。
 エ：一定の年齢以上のすべての国民が選挙権を持つ選挙。
- ⑥ 1つの選挙区から1人の議員を選ぶ選挙制度を何というか。
- ⑦ 1つの選挙区から2人以上の議員を選ぶ選挙制度を何というか。
- ⑧ 各政党の得票数に応じて政党に議席を配分する選挙制度を何というか。
- ⑨ 選挙区ごとの有権者数、あるいは人口数が異なることから、1票の価値が異なってしまうことを何というか。

①	直接民主制	②	間接民主制 (議会制民主主義)	③	公職選挙法	④	18 歳
⑤	直接選挙	イ	平等選挙	ウ	秘密選挙	エ	普通選挙
⑥	小選挙区制	⑦	大選挙区制	⑧	比例代表制	⑨	一票の格差

応用問題

資料1 小選挙区における議員一人当たりの有権者数



資料2 ある選挙区の政党と得票数、ドント方式

政党名	青党	緑党	紫党	白党
得票数	900	660	420	240
÷ 1	900	660	420	240
÷ 2	450	330	210	120
÷ 3	300	220	140	80
÷ 4	225	165	105	60
議席数	3	2	1	0

- ① 1994年以降の日本で、衆議院議員総選挙で採用されている選挙制度を何というか。
- ② 資料1から、東京13区と鳥取1区では、1票の格差は約何倍になっているか。計算して整数で求めなさい。
- ③ 小選挙区制には、いくつか問題点が指摘されている。その内容を、1票の格差以外で2つ簡単に書きなさい。
- ④ 比例代表制では、資料1のような方式で当選者が決定される。資料1から、この選挙区の各政党の当選者数を計算して求めなさい。なお、定数は6とする。

①	小選挙区比例代表並立制	②	約 2 倍
③	(例) 死票が多くなってしまうこと。	(例) 少数意見が反映されにくいこと。	
④	青党 3 議席	緑党 2 議席	紫党 1 議席 白党 0 議席